

釜石発

アワビ漁解禁、早速口開け



漁家の重要な収入源であるアワビ漁が解禁され、釜石湾漁協管内では漁船およそ80艘が出港し、午前6時半に一斉に漁を開始。漁師たちは箱めがねを覗きながら船のエンジンを操作し、鍵棒を巧みに操ってアワビをとっていました。事前入札の結果、釜石湾漁協管内の今月のアワビの取引価格は1キロあたり9770円から1万380円と7、8千円台だった去年よりも高値がつけられています。釜石湾漁協では今月と来月にそれぞれ4回ずつ口開けを行なう予定です。
(11/1 ニュースエコー)



久慈発

秋のさんてつ祭り

「秋のさんてつ祭り」が久慈市で開かれ、来年4月の全線復旧を目指す三陸鉄道を盛り上げようと多くの人が集まりました。三陸鉄道もモデルとなった朝の連続ドラマを彩ったキャラクターやグルメのほか、列車に触れたり、車体にメッセージを書き込んだりできる車両基地の公開が人気を集めていました。また、隣接するホテルではドラマで北三陸駅長役を務めた杉本哲太さんのトークショーも行われ、杉本さんの楽しく気さくな語り会場は和やかな雰囲気になりました。(11/3 ニュース)



大船渡発

被災木のバイオリン



「奇跡の一本松」など津波の被害を受けた木を材料にしたバイオリンが製作され、大船渡市でその音色が披露されました。今回のコンサートは財団法人・「Classic for JAPAN」が主催したもので、会場となった大船渡市猪川町のサポートセンターには近くの長洞仮設住宅の住民およそ30人が集まりました。被災木で作られたこのバイオリンの裏面には「奇跡の一本松」が描かれており、世界各国のバイオリニストがリレーしながら各地で演奏します。コンサートでは海外で活躍する石川綾子さんがピアニストの吉川亜矢子さんとともにクラシックや日本の名曲を演奏し、訪れた人たちはその美しい音色に聴き入っていました。
(11/4 ニュースエコー)

大船渡発

さんりく元気ラジオ

(ワイドステーション内毎週水曜日放送)

今週は大船渡「FMねまらいん」の伊藤こずえさんが、先月20日に運行された「第2回三鉄駅弁列車」について伝えてくれました。これは大船渡市の盛駅から吉浜駅を1往復する貸切列車で、車内では三鉄盛駅のお弁当1号に認定された「いわて恵みづくし弁当」を食べる事ができます。弁当は、ウニの炊き込み御飯・ホタテ・アワビ・イクラ・カキ・ワカメ・さらにはサンマハンバーグなど海の幸がたくさん入った豪華なもので、乗車券と駅弁代で参加費は2000円。参加者20名は三陸の美しい景色と美味しい駅弁を堪能したようです。次回の開催は今年11月17日(日)。申し込みは、三鉄盛駅ふれあい待合室、0192-47-3542まで。(11/6)



「IBC復興支援室だより」facebookでも発信中
詳細はIBC公式サイトから <http://www.ibc.co.jp/>
IBC復興支援室事務局 019-623-3122